

図書館だより

能勢高校 2011.12

○12月に入っても、寒いような暖かいような日が続いていましたが、ようやく冬らしい寒さになってきました。今年度の冬休みは暦の都合で、なんと18日間もあります。年末年始には、家の手伝いをしたり、クリスマスや新年のイベントを家族で楽しむと思います。冬の夜長にコタツとミカンそして素敵な本との出会いをお勧めします。



★小説・エッセイ★

『灼眠のシャナ』××Ⅱ	高橋 弥七郎	電撃文庫
『キノの旅』×Ⅴ	時雨沢 恵一	電撃文庫
『鬼物語』	西尾 維新	講談社

この22巻が最終巻…

『新・燃ゆるとき』

高杉 良 講談社

「赤いきつね」のCMで知られる「東洋水産」の米国法人は、長年の赤字から脱却して米大陸の即席麺のシェアでトップを達成。経営スタイルがまったく異なる米国で文化摩擦に正面から取り組み、日本型経営を貫いた企業を描いた経済小説。主要人物名を「実名」に替え、新刊行。

『マスカレードホテル』

東野 圭吾 集英社

連続殺人事件の次の犯行現場は、超一流ホテル・コルテシア東京。殺人を阻止するため、警察は潜入捜査を開始…！ 普段見ることのできないホテルの内部の様子を垣間見ることができ面白い。

『アントキノイノチ』

さだ まさし 幻冬舎

生きることの重さを知るほど生命は大切に重くなり、少しずつ生きる勇気を取り戻していく。岡田将生・榮倉奈々主演の今上映中の映画の原作

『緑の毒』	桐野 夏生	角川書店
『抱擁、あるいはライスには塩を』	江國 香織	集英社
『漁港の肉子ちゃん』	西 加奈子	幻冬舎
『手紙屋』	喜多川 泰	ディスカヴァー・トゥエンティワン
『私と僕が生きた道』	流星	幻冬舎
『境遇』	湊 かなえ	双葉社

お笑いだけが大阪弁とちゃう大阪弁には長い歴史に裏付けられた文化がある。生粋のなにわの著者が無敵の大阪弁の秘密を解き明かします。

- 『BOSS』
- 『ワーカーズ・ダイジェスト』
- 『まともな家の子供はいない』
- 『我が家の問題』
- 『星やどりの声』
- 『今日もごちそうさまでした』
- 『大阪弁の秘密』
- 『ホタル学』

林 宏司	扶桑社
津村 記久子	集英社 筑摩書房
奥田 英朗	集英社
朝井 リョウ	角川書店
角田 光代	アスペクト
わかぎ 系心	集英社文庫
古河 義仁	丸善出版

★生活・実用★

『文章力が身につく本』

小笠原 信之 高橋書店
レポート、小論文、作文、メール、ブログが明快に書けるようになる！文章力を格段にアップするルールやコツ、テクニックを収録しています。見違えるほどすんなり伝わる文章が出来上がります。

『できるまで大図鑑』

『はかりいらすのふんわりパンケーキ』	若山 曜子	主婦の友社
『サンドイッチ教本』	坂田 阿希子	東京書籍
『図説 ギリシャ神話』	松島 道也	河出書房新社
『知っておきたい放射能の基礎知識』	斎藤 勝裕	ソフトバンククリエイティブ
『考える力をつける論文教室』	今野 雅方	筑摩書房

『なるには BOOKS』

- ・数学は「働く力」 高濱 正伸
- ・弁護士になるには 田中 宏・山中 伊知郎

・農業者になるには 佐藤 亮子

天候だけでなく、嗜好の変化、景気動向、国際政治までがかかわってくる農業の現場には、新しい視野をもった農業者が必要。難しいけれどやりがいのある、食の担い手「農業」の世界を紹介する

・今からはじめる！就職へのレッスン 杉山 由美子

就職のときに求められる力は、どうすれば身につくのか？ 中学・高校からの学校生活と、家庭や地域での過ごし方に、準備をしておくカギはある。今からはじめることができ、「働く」ことを考えるとき役に立つ、さまざまなレッスンを紹介。

- ・『朝鮮王朝の歴史と人物』 康熙奉 実業之日本社
- ・韓流ドラマの世界がもっと親しみやすくなる面白い話題がいっぱい
- ・『恋する日本史』 山名 美和子 新人物往来社
- ・歴史に残るほどの愛、命を燃やす生き様、女だって英雄だった。

『田んぼの生きものたち』

- ・タガメ
- ・赤とんぼ
- ・ゲンゴロウ
- ・ホタル
- ・タニシ

『そだててあそぼう 農作業の絵本』

1. 栽培計画と畑の準備
2. タネまき・育苗・植えつけ
3. 野菜の栽培と診断
4. 果樹の栽培とせん定
5. 収穫・保存・タネとり

農山漁村文化協会

ビジュアル戦国英雄伝

学研

1. 織田信長
2. 豊臣秀吉
3. 徳川家康
4. 武田信玄・上杉謙信
5. 伊達政宗・真田幸村

いろんな考え方や生き方に、ぜひ触れてください。また、近代や現代の偉人の伝記に手を伸ばすのもいいですね

